

広報 やまがた



2013
4月号
Vol.120



山県の魅力いっぱい！ 食べて遊んで体験

3月3日、谷合公民館で、NPO法人Kaba's Fam(やまがた舎)主催「やまがたの『食』と『体験』発表会」があり、約130人が参加しました。山県市の人々の交流をとおして地域を元気にしようと企画するやまがた舎の事業活動報告と近隣で地域活性化に取り組む団体による発表がありました。また、わらざうり、竹細工づくり、薪割り^{まき}が体験でき、参加者は講師の手ほどきを受けながら制作しました。「子どものころ、わらざうりを履いて1里(約3.9km)歩いて学校に通ったのを思い出します。久々に作るととても楽しい」と参加者は話していました。

平成25年度 当初予算

企画財政課 ☎22-6825

市長施政方針演説の趣旨

山県市発足後の10年間、大規模プロジェクトなどを実施してきた一方で、市債残高が膨らみました。現在、着実に減少傾向ですが、今後は地方交付税の漸減が見込まれる状況にあります。

こうした中で、平成25年度を「セカンド・ステージの幕開け」と位置付け、更なる創意工夫のもとに「持続可能な地域づくり」を目指すため、「日本経済再生に向けた緊急経済対策」に係る国の補正予算などを活かしつつ、3つの基本的理念を定めて「13か月予算」を編成しました。

対話と共感で、協働の地域づくり

真の地域主権型社会への構造改革を進めていくため、透明な行政運営と対話機会を創出し、より多くの市民に共感される行政運営を目指します。そこで、行財政改革の一環として、退職者を不補充とし、常勤職員の給与費を1億円減額する一方、公共サービスの維持向上を目指し、支え合いによる市民協働の仕組みづくりを推進します。

また、窓口改善、庁舎のバリアフリー化、市政参加促進のための事業仕分けの実施、自治基本条例案や市総合計画、公共交通のあり方などを市民参画により進めていくほか、合併10周年関連の各種行事を企画してまいります。

自然と共生し、発展する地域づくり

「山県まちづくり振興券」による市内

消費需要の刺激、国県道の早期整備促進、企業・起業支援室新設による商業の振興、特産品開発、有害鳥獣被害の防止、公共下水道事業などを推進します。さらに、地域おこし協力隊などにより、北部地域などの本格的な活性化を目指してまいります。

次代につなぐ、安全安心の地域づくり

「安全」で「安心」できる地域づくりを目指し、市民力・地域力を高める「一人づくり」を推進してまいります。

子育て支援、豊かな教育環境づくり、地域文化・スポーツ振興を推進してまいります。また、「病」と「災害」から「心身」を守るため、子ども医療費の助成、歯科保健や食育の推進、救急医療体制の充実、公共施設の耐震補強、地域防災活動リーダーの養成を目指してまいります。

おわりに

行政サービス充実のための順位付けは必然であり、これを不公平と感じられることがあるかも知れません。しかし、何もしないと行政は一步も前に進みません。

私に課せられた責務の一つは、こうした利害を調整し、市民と企業、関係団体とが丸となって、この地域を良くしていくことだと考えております。今後も住みやすいまちづくりに向け、皆さんのご理解とご支援を、よろしくお願いいたします。

平成25年度予算

(対前年度比)

一般会計	125億8,000万円(△1.72%)
特別会計	81億8,189万円(6.42%)
企業会計	7億8,788万円(32.04%)
予算総額	215億4,977万円(2.20%)

市民一人当たりの当初予算

約426,397円

人口は、平成25年1月末の
住民基本台帳人口 29,503人

市議会の
運営など4,661円
(1.1%)庁舎管理、広報、
選挙、徴税、
戸籍など47,825円
(11.2%)高齢者・
障がい者・
児童福祉など124,819円
(29.3%)保健、環境、
ごみ処理など40,039円
(9.4%)農林業・観光・
商工業の振興など26,850円
(6.3%)道路・河川・
公園など32,063円
(7.5%)

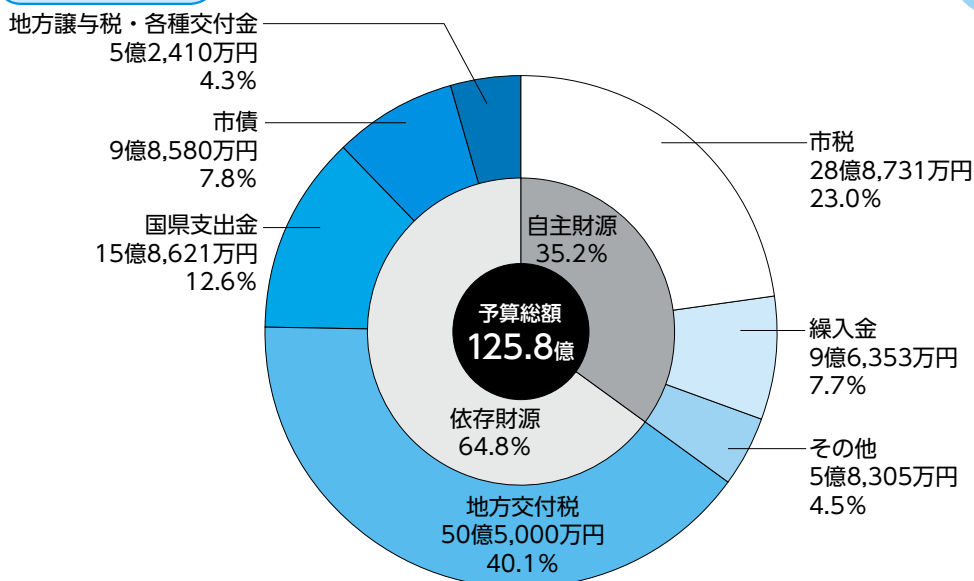
消防・防災など

18,923円
(4.4%)学校教育・
社会教育・
社会体育など36,670円
(8.6%)

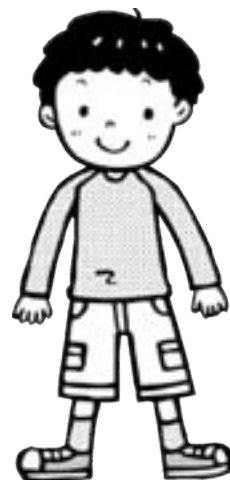
市債の償還金

92,058円
(21.6%)労働費・
予備費など2,489円
(0.6%)

歳入総額 125.8億円

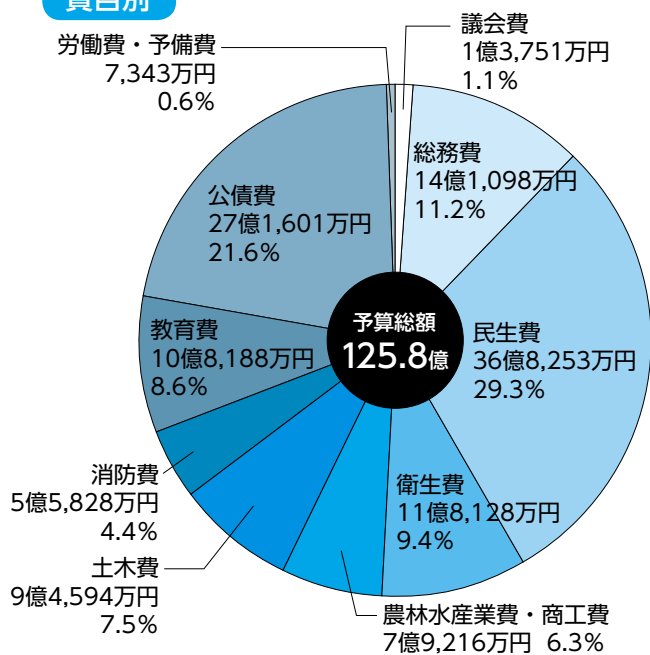


くわしくは、
市HPをご覧ください。

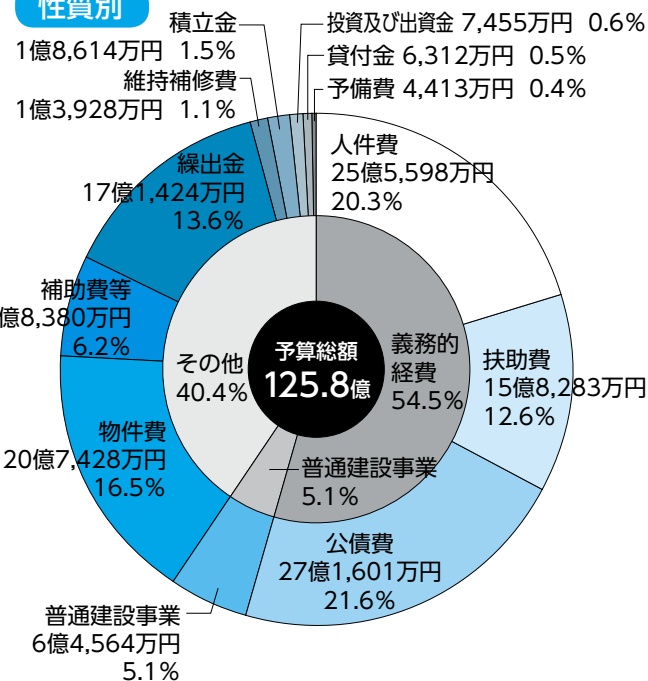


歳出総額 125.8億円

費目別



性質別



会計予算額内訳表

会計名	平成25年度	平成24年度	比較	増減率
一般会計	125億8,000万円	128億円	△2億2,000万円	△1.72%
国民健康保険	37億4,500万円	38億2,700万円	△8,200万円	△2.14%
介護保険	26億1,600万円	24億3,900万円	1億7,700万円	7.26%
後期高齢者医療	2億5,900万円	2億5,100万円	800万円	3.19%
簡易水道事業	1億 800万円	1億 900万円	△100万円	△0.92%
農業集落排水事業	4億5,800万円	4億5,700万円	100万円	0.22%
公共下水道事業	9億9,400万円	6億 300万円	3億9,100万円	64.84%
高富財産区	189万円	240万円	△51万円	△21.38%
企業会計(水道)	7億8,788万円	5億9,672万円	1億9,116万円	32.04%
計	215億4,977万円	210億8,512万円	4億6,465万円	2.20%

※予算は千円単位のため端数処理がしてあります。

対話と共感で、 協働の地域づくり

行財政改革の推進による スリムな市役所づくり

- 常勤一般職員給与 (△100,662千円)
◎グリーンプラザみやま管理
(指定管理者制度導入)

信頼できる市役所づくり

- ◎職員接遇OJT研修委託 700千円
◎庁舎バリアフリー改修設計委託
1,400千円

市民の市政参画を促進するまちづくり

- ◎事業仕分け業務委託 1,451千円
◎市広報アンケート 257千円
◎公共交通地域協働推進事業委託
3,000千円
◎合併10周年記念事業委託 5,000千円
男女共同参画推進懇話会等委員謝礼
373千円

地域主権社会の実現のためのまちづくり

- 自治基本条例策定事業 1,494千円
○総合計画策定委託 3,885千円



自然と共生し、 発展する地域づくり

市内産業の活性化のためのまちづくり

- 山県まちづくり振興券事業 58,842千円
◎げんき高齢者祝 4,800千円
高校生等医療費助成 17,787千円
出産祝 4,400千円
新生児出産祝 16,068千円
太陽光発電設置補助 6,000千円
◎狩猟免許取得補助 200千円
◎新築等祝 5,337千円
◎防災士養成 300千円
全国大会等出場者応援 3,500千円
国保優良家庭表彰 450千円

快適で便利な生活のためのまちづくり

- 橋梁耐震補修設計・補修事業 23,000千円
道路改良 202,842千円

産業の支援、企業誘致による 元気なまちづくり

- 恋洞新設道路整備事業 79,715千円
◎B to B マッチングサイト構築・活用事業委託
9,121千円
◎水栓バルブ発祥の地物語作成活用業務委託
8,734千円

自然を生かし農林業を 活性化させるまちづくり

- 野生鳥獣被害防止助成 8,000千円
○有害鳥獣防止柵設置助成 10,600千円
◎狩猟免許取得補助(再掲) 200千円

ふるさとの美しい自然環境と 地球環境保全を守るまちづくり

- 公共下水道事業(管渠工事等) 706,289千円
◎清流の国ぎふ森林・環境基金事業 9,929千円

地域を生かした活性化による まちづくり

- ◎集落支援員・地域おこし協力隊事業
15,508千円
◎市観光プロデュース委託 8,453千円
◎特産品開発補助 900千円
○地域振興イベント事業負担金 17,500千円
地域振興活性化事業補助 1,000千円



平成25年度 予算編成方針

◎新規
○拡充



次代につなぐ、 安心安全の地域づくり

市民が便利に暮らしていけるまちづくり

自主運行バス補助	94,908千円
◎公共交通地域協働推進事業委託(再掲)	3,000千円
◎いきいき生活サポート事業補助	279千円
◎げんき高齢者祝(再掲)	4,800千円
新生児出産祝・出産祝(再掲)	20,468千円
◎子ども・子育て支援計画策定業務委託	3,189千円

豊かな教育環境まちづくり

読み聞かせボランティア・講師育成特別講座	304千円
○放課後児童クラブ事業	17,008千円
◎保育園英語あそび教室委託	1,134千円
学校コラボレーター事業	1,910千円
教育相談員・生活相談員・学習支援員・教育サポーター ・英語指導助手	51,119千円
◎理科等教育備品購入(小・中学校)	7,200千円
◎山方郡戸籍複製製作製委託	158千円
○全国大会等出場者応援(再掲)	3,500千円
◎大桜グラウンドトイレ設置事業	16,622千円
◎総合運動場防球ネット改修事業	51,600千円
◎ウォーキング・巡回ラジオ体操会(10周年)	1,122千円
◎スポーツ大会補助(10周年)	500千円

市民の健康と命を守るまちづくり

子ども医療費助成	125,753千円
高校生等医療費助成(再掲)	17,787千円
◎地域医療確保事業補助	20,000千円
◎救急病院運営費補助	58,355千円
食育推進事業	348千円
○歯科保健事業	2,892千円
○自殺予防対策事業(10周年)	719千円

市民の安全・安心を確保するまちづくり

◎防災士養成(再掲)	300千円
○土砂災害ハザードマップ作成	3,500千円
◎建築専門嘱託員報酬	2,508千円
◎耐震補強計画など	42,300千円

平成24年度 財政状況を公表します

企画財政課 ☎22-6825

市では、年2回「財政状況」を公表しています。市の収入や支出の状況はどうか、市税の負担状況はどうかなどをお知らせするもので、みなさんの家庭でいえば、家計簿に当たります。

今回は平成25年1月31日現在(平成24年4月～平成25年1月)の状況です。

一般会計

歳入

上段：予算現額 下段：収入済額

市税	みなさんに納めていただいた税金で、市民税、固定資産税など	28億5,438万円 23億5,056万円
地方消費税交付金	県が徴収した地方消費税の一部を県内市町村に対して交付するお金	2億4,300万円 1億8,328万円
地方交付税	地方交付税法に基づき交付される普通交付税及び特別交付税	46億5,000万円 49億3,236万円
国庫支出金	国から市に対して交付される負担金、補助金など	7億6,413万円 5億4,314万円
県支出金	県から市に対して交付される負担金、補助金など	9億9,655万円 3億2,922万円
市債	学校・道路などの建設のために、一時的に多額の費用が必要なとき、市が長期に資金の借り入れをする金	15億4,900万円 7,200万円
その他	繰入金、分担金および負担金、自動車取得税交付金、諸収入など	25億8,325万円 13億3,059万円
合 計		136億4,031万円 97億4,115万円 71.4%

歳出

上段：予算現額 下段：支出済額

総務費	一般事務経費、戸籍住民基本台帳費、国体開催経費など	21億2,667万円 12億2,515万円
民生費	社会福祉費、児童福祉費、生活保護費など	38億1,593万円 25億 124万円
衛生費	保健衛生費、ゴミの収集・処理に係る清掃費など	11億8,962万円 8億1,445万円
土木費	道路の維持、新設改良費、公園の整備費など	7億7,400万円 3億3,362万円
教育費	小・中学校に係る経費、社会教育費など	11億1,424万円 7億6,435万円
公債費	地方債(市債)の元利償還金	25億6,390万円 12億8,920万円
その他	消防費、商工費、議会費、農林水産業費など	20億5,595万円 10億8,331万円
合 計		136億4,031万円 80億1,132万円 58.7%

▼みなさんが納められる市税

一人当たり 9万6,749円
一世帯当たり 26万4,981円

▼みなさんのために使われるお金

一人当たり 46万2,336円
一世帯当たり 126万6,275円

人口29,503人
世帯数10,772世帯
(平成25年1月31日現在)

※収入を支出が上回っている会計は、基金などの繰替運用で対応しました。

特別会計

特別会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	38億3,414万円	26億5,481万円	27億3,318万円
介護保険	24億8,958万円	16億8,874万円	15億2,086万円
後期高齢者医療	2億5,100万円	2億 824万円	1億6,994万円
簡易水道事業	1億 900万円	9,865万円	5,449万円
農業集落排水事業	4億7,061万円	2億8,814万円	1億8,461万円
公共下水道事業	6億 318万円	2億6,375万円	1億4,510万円
高富財産区	240万円	209万円	195万円

基金残高の状況

基金名	現在高
財政調整基金	33億7,664万円
減債基金	11億 934万円
魅力あるまちづくり基金	9億5,550万円
消防施設整備基金	1億3,071万円
合併振興基金	14億2,525万円
地域福祉基金	5億4,808万円
国民健康保険基金	4億2,222万円
介護給付費準備基金	3億3,689万円
高富財産区調整基金	1億3,292万円
その他の基金	2億 841万円
合 計	86億4,596万円

※1人当たり 29万3,054円

地方債の借入残高状況

区 分	現在高
一般会計	217億 89万円
普 通 債	49億4,993万円
災害復旧債	1,358万円
臨時財政対策債	55億 396万円
合併特例債	103億4,329万円
その他一般会計分	89億 13万円
簡易水道事業	10億4,115万円
農業集落排水事業	35億7,570万円
公共下水道事業	41億1,259万円
合 計	304億3,033万円

※1人当たり 103万1,432円

積立金残高 5,642万円／企業債残高 26億7,186万円

企業会計

収益的	区分	予算現額	収入・支出済額	資本的	区分	予算現額	収入・支出済額
	収入	4億2,195万円	3億2,097万円		収入	1億3,774万円	1,015万円
	支出	4億1,503万円	1億2,067万円		支出	3億7,488万円	1億 859万円



春の全国交通安全運動の実施

4月6日(土)～15日(月)

企画財政課 ☎22-6825

▼スローガン

地域ぐるみで守ろう

子どもとお年寄り

▼運動の基本

・子どもと高齢者の交通事故防止

▼運動の重点

・自転車の安全利用の推進

(自転車安全利用5則の周知徹底)

・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

・飲酒運転の根絶

▼守ろう、自転車安全利用5則

自転車は運転免許がいらない、手軽で便利な乗り物です。しかし使い方を間違えると怖い乗り物に変わります。次の5つの約束を守り事故防止に心がけましょう。

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る(飲酒運転・2人乗り・並進の禁止、夜間はライトを点灯、交差点での信号遵守と一時停止・安全確認)
- ⑤子どもはヘルメットを着用

▼シートベルト、チャイルドシートの徹底

シートベルトをしていると…

・運転手は、運転姿勢を正しく保ち視界が広がる、長時間運転しても疲れにくい。

・事故に遭ったとき、車外放出を防止できる、被害が軽減できる。

などの効果があります。運転手は、全員がシートベルトを着用したことを確認してから出発しましょう。

▼飲酒運転の根絶

飲酒時は判断力や注意力が低下し、事故に結びつく可能性が高くなります。「スリーチェック」を推進しましょう。

①家庭では…飲酒した翌日の二日酔いの確認。昨日の酒は残っていないかな？

②職場では…飲み会後の帰宅方法を確認。どうやって帰る？

③飲食店では…運転者の確認。お客さんの中で運転手は誰？店内にボスターやチラシを貼り飲酒運転の根絶を周知しましょう。

飲酒運転は悪質・危険な犯罪です。一人ひとりが、交通社会の一員であることを自覚し、正しいマナーを実践しましょう。



あした天気になあれ♪

男女共同参画社会を目指して

企画財政課 ☎22-6825

【第1回】

昔々、あるところにおばあさん(A)とおじいさん(B)がおったそう。おじいさんは山へ芝刈りに、おばあさんは川へ洗濯に…。ある時、おばあさんはこんなことを言いました。

A「なんでいつつも、女は家事や赤ん坊の世話なんじゃ？私だって山へ芝刈りに行ってみてえ」

B「そんなこと言ったって、昔から男は外で働き、女は家を守ると決まってるじゃろ」

A「そんなこと誰が決めたんじゃ？誰がやってもいいじゃろう。やりたい者がやりやあええ」

B「そんなら、一遍やってみたい(どうせすぐえらいって言うに決まってるで)」

ところが、おばあさんは山仕事を楽しんで仕方がありません。さっさと済ませて山を下りてみると、おじいさんはまだ川で洗濯をしていました。川の水が冷たく、手がかじかんで洗濯物を絞るのもやつのようでした。

B「おばあさんはこんな大変なことを毎日やとったんか。ちいと、助けたらんとあかん」

A「おじいさん、手が冷たかったじゃろ。ありがとくな。」

B「ううじやな。洗濯がこつても大変やつたなんて初めて知ったわ。これから、できる者がやったらええな」
(原作…奥山和弘「モモタロー・ノーリターン」十月舎)

誰もが一度は耳にしたことのある昔話の一節。そう言われれば、なぜいつも、おじいさんは山仕事でおばあさんは洗濯と決まっているのでしょうか？

第14回出生動向基本調査(2011年)によると、男性がパートナーに望む職業形態は、専業主婦に代わって仕事と家庭の両立が増えています。また、結婚相手に求める条件として、未婚者の男女とも「人柄」を重視する人が最も多い一方で、「家事・育児の能力」「自分の仕事への理解」も重視しています。「男は外で働き、女は家で子育て、家事、介護」という固定的役割分担意識にとらわれず、女性も外で働いたり、男性が家で料理をしたり、夫婦で共に子育てや介護に取り組んでみてはいかがですか。助け合うからこそ、お互いの変化がわかり、いたわる気持ちが生まれるのかもしれない。お互いに「ありがと」という言葉を忘れないでください。



振興券事業

企画財政課 ☎22-6825

事業内容は、次のとおりです。
10事業となります。
※変更箇所は青字で掲載しています。

山県市新生児出産祝金事業

- ▼支給(助成)対象者
新生児の出産をされた人
- ▼支給(助成)対象
市内に1年以上居住している者、または出産日以降、市内に居住している期間が1年を経過した者(申請期間などは要綱による。)
- ▼支給(助成)額
1人につき10万円
- ▼問い合わせ先
福祉課☎22-6837

【変更】山県市出産祝金事業

- ▼支給(助成)対象者
第3子以降の出産をされた人(平成25年4月1日以降の申請から)
- ▼支給(助成)対象
市内に1年以上居住している者、または出産日以降、市内に居住している期間が1年を経過した者(申請期間などは規則による。)
- ▼支給(助成)額
1人につき10万円
※現金支給から変更
- ▼問い合わせ先
福祉課☎22-6837

【新規】山県市げんき高齢者祝金事業

- ▼支給(助成)対象者
平成25年4月1日に山県市の住民基本台帳に登録された80歳以上で、介護保険未認定者
- ▼支給(助成)額
1人につき3,000円
- ▼問い合わせ先
福祉課☎22-6837

【変更】山県市全国大会等出場者応援金事業

- ▼支給(助成)対象者
国際的・全国的な文化および体育の大会に出場する者や団体
- ▼支給(助成)対象
4月1日以降の支給対象大会
- ▼支給(助成)額など
要綱による
※激励金事業と統一
- ▼問い合わせ先
生涯学習課☎22-6837

【変更】山県市国民健康保険優良家庭表彰事業

- ▼支給(助成)対象者
1年間無受診の国民健康保険該当世帯
- ▼支給(助成)額
1世帯3,000円
※表彰記念品として振興券を支給
- ▼問い合わせ先
市民環境課☎22-6827

■山県まちづくり振興券交付事業って何？

市内の取扱店で利用できる「山県まちづくり振興券」を交付し、市民の皆さんの経済的負担軽減と市内の商工業の振興に寄与することなどを目的としています。

■山県まちづくり振興券って何？

- 山県市内の「山県まちづくり振興券取扱店」で利用できる金券です。
- 振興券1枚の額面(金額)は、**1,000円**です。
- 振興券は、お釣りは出ません。
※使用期限は、支給した年度から翌年度の10月末日までです。
※取扱店の一覧表は、申請された時にお渡しします。なお、市HPにも掲載しています。



▲登録加盟店のステッカー





平成25年度 山県まちづくり

山県まちづくり振興券事業は、平成25年度から適用範囲を「一部拡充」して実施します。

【新規】山県市防災士取得助成事業

- ▼ **支給(助成)対象者**
市内に在住し、防災士資格を取得した者
- ▼ **支給(助成)対象**
取得するのに要した費用
- ▼ **支給(助成)額など**
対象経費の1/2相当額(上限3万円。千円未満切り捨て)
- ▼ **問い合わせ先**
総務課 ☎22-6820

【新規】山県市狩猟免許取得助成事業

- ▼ **支給(助成)対象者**
市内に在住し、新たに狩猟免許を取得した者
- ▼ **支給(助成)対象**
講習会受講料、申請手数料など
- ▼ **支給(助成)額など**
取得に要した費用など(上限10万円。千円未満切り捨て)
- ▼ **問い合わせ先**
産業課 ☎22-6830

【変更】山県市住宅用太陽光発電システム設置事業

- ▼ **支給(助成)対象者**
市内の個人住宅に太陽光発電設備を設置した者
- ▼ **支給(助成)対象**
要綱による
- ▼ **支給(助成)額など**
1kwあたり2万円(上限3kw)
※現金支給から変更
- ▼ **問い合わせ先**
産業課 ☎22-6830

山県市福祉医療費助成事業(高校生など)

- ▼ **支給(助成)対象者**
高校生など(15歳から18歳の学生証などを有する者)
- ▼ **支給(助成)対象**
高校生などに係る平成25年1月1日から12月31日までの医療費
- ▼ **支給(助成)額など**
助成対象医療費から保険給付費などを控除した額または徴収額などの相当額(千円未満切り捨て)
- ▼ **問い合わせ先**
市民環境課 ☎22-6827

山県市新築等祝金事業

- ▼ **支給(助成)対象者**
市内建設業者の施工により住宅、工場等を新增築した者および市内に住宅、工場を取得して移住などをする者
- ▼ **支給(助成)対象**
平成25年度に初めて課税される住宅、工場など
- ▼ **支給(助成)額など**
固定資産税相当額(千円未満切り捨て)
※初めて固定資産税が課税されてから3年間
- ▼ **問い合わせ先**
建設課 ☎22-6832

山県市内商工業者の皆さんへ！



「山県まちづくり振興券」取扱店を募集しています。

■振興券取扱店として登録できるのは？

市内に事業所(店舗など)を有する事業者なら登録できます。

■登録方法

「山県まちづくり振興券取扱店登録申請書」を提出してください。

※取扱店登録申請書は、山県市役所(企画財政課)・伊自良支所・美山支所・西武芸出張所および山県市商工会に置いています。また、市HPからもダウンロードできます。

※提出先：上記施設(随時受付)

振興券の「使用期限」にご注意を！

平成24年度に支給を受けた振興券(緑色)の使用期限は、**平成25年10月31日(木)まで**です。使用期限を確認のうえ、ご利用ください。※平成25年度の振興券の色は「紫色」になります。

まちづくり出前講座

市職員が講師となり、行政の取り組みや情報などを皆さんに分かりやすくお届けします。ぜひご利用ください。

■対象 学校、子ども会、老人会など10人以上で構成された団体・グループ

■日時 開庁日(土日祝日を除く)9:00~21:00

■申込方法 ●実施予定日の1か月前までに、申込書を「生涯学習課」または「各中央公民館」へ提出してください。
●申込用紙は、生涯学習課と各中央公民館にあります。
※市HPからもダウンロードできます。



No	講座名	内容	担当課
1	山県市の行政組織について	市役所の組織と主な業務	総務課
2	山県市の防災対策について	市が実施している防災対策の概要	
3	選挙について	選挙制度のしくみ	
4	山県市の行政改革について	第3次山県市行政改革大綱の概要	企画財政課
5	交通安全教室	子ども・高齢者の交通安全指導	
6	男女共同参画社会について	男女共同参画社会促進に向けて考える	
7	山県市の財政状況	地方財政のしくみと市の財政状況、当初予算の内容	
8	山県市の公共交通	市内の公共交通の全体概要、利用実態、今後の課題など	市民環境課
9	市民環境課窓口業務について	窓口における各種証明申請	
10	国民健康保険制度について	国民健康保険制度の内容	
11	国民年金制度について	国民年金の基礎知識	
12	後期高齢者医療制度について	後期高齢者医療制度の内容	
13	ごみの減量化とリサイクル	ごみの出し方と分別収集方法の説明	
14	クリーンセンターの仕事	市の家庭・事業所などで出るごみの処理方法と業務	税務課
15	租税教室	税のしくみのほか、役割や使いみちなど (身近な例を挙げ、ビデオを用いながら税の必要性を学習)	
16	住民税のあらまし	個人住民税の概要	
17	固定資産税のあらまし	土地・家屋・償却資産の概要	水道課
18	水道のしくみ	水と暮らし、水のしくみ	
19	下水道のしくみ	下水道のしくみと処理施設	福祉課
20	障がい者福祉について	障がい者福祉のあらまし	
21	子育て支援について	子育て支援と保育サービス	
22	高齢者福祉サービスについて	各種サービスの概要	健康介護課
23	精神保健福祉について	精神障がいの特性と対応について、心の健康づくり	
24	介護保険制度	制度の概要と利用	
25	すくすく子育て講座	子どものしつけや子育てアドバイス	
26	歯とお口の健康学習会	講義、ブラッシング指導、唾液検査、歯周病検査、歯垢検査など	
27	食育教室	食育の必要性	
28	介護予防事業について	地域包括支援センターの役割と介護予防の必要性	
29	認知症サポーター養成講座	認知症の基礎知識と地域での見守りについて考える	
30	生活習慣病を予防しよう	日ごろの生活習慣が引き起こす病気とその予防法・改善法	
31	介護予防講座	転倒予防・筋力アップのための運動、口腔機能をよりよく保つための学習・口腔ケアなどの手法、高齢期の食生活、認知症予防など	
32	食生活改善教室	食事バランスガイドなどを使い、自分に合った食事量などの学習や調理実習(食材料代必要)	

No	講 座 名	内 容	担当課
33	農地法の基礎知識	農地の権利移動、転用申請など	産業課
34	グリーンプラザみやま体験教室 間／グリーンプラザみやま ☎55-2615	施設の案内。山里ならではの素朴な体験教室 ※とんぼ玉づくり・木工教室・そば打ち体験など。材料費など必要。 定員数あり。 体験教室（期間／10月1日～平成26年3月31日）	
35	山県市の道路	市内道路の概要	建設課
36	山県市の河川・砂防	市内の河川・砂防の概要	
37	道路河川工事の進め方	事業の流れ	
38	楽しく遊ぶ安全に～公園の役割と利用について～	市内の公園の概要と安全で楽しい公園の利用方法	
39	都市計画って何？	都市計画、まちづくりの概要	
40	木造住宅の耐震化	無料耐震診断制度や耐震補強工事費補助制度	
41	東海環状自動車道の話	東海環状自動車道の計画、役割、効果	消防本部 (南消防署) (北消防署)
42	普通救急救命講習会	蘇生法(AEDを含む)、応急手当、止血法の実技	
43	救急講習会	応急手当と必要性の講義(AEDを含む)	
44	消防関係全般の講話と実技	火災予防、初期消火、消火器具の取扱い	
45	住宅用火災警報器の普及啓発説明会	住宅火災から大切な命を守るために、展示用模型ハウスとパネルを使用し、住宅用火災警報器の必要性和設置方法を学ぶ	
46	防災物品・製品の普及啓発講座	住宅火災から生命や財産を守るため、燃えにくいカーテン、じゅうたん、寝具などの防災物品・製品の紹介や重要性を学ぶ	学校教育課
47	市内の小中学校の紹介	市内の小中学校の活動(特色)の紹介	
48	児童・生徒理解について	小中学校の不登校などの様子や家庭と学校の連携のあり方	
49	山県市地域史講座	地域の歴史 ※依頼に応じて内容をコーディネート(屋内講座・野外探訪とも可能)	生涯学習課
50	山県市の生涯学習	市の生涯学習事業の紹介	
51	子ども活動指導者講座	子どもの体験活動のねらいとしくみ	
52	学校コラボレーター事業	学校と地域住民が連携・協働して行う学校支援事業	
53	人権啓発講座	さまざまな人権に関する今日的な問題を理解する	
54	体力測定	体力年齢は年相応ですか？健康づくりのきっかけに体力テストを！	
55	ミニテニス(軽スポーツ)講座	誰でも気軽にできるミニテニスの実技講習	
56	図書館利用案内について	図書館の利用と館内案内	

ふれあい市民講座

市民の皆さんが講師を務める出前講座です。

申込方法などは市の出前講座と同じです。参加者が少人数でも講師との調整により開催可能です。

■費 用 講師料1,000円(別途材料費などが必要な場合があります。)

No	講 座 名	内 容	講師名	開催日・条件など。
1	お茶、お花サークル	堅苦しくない雰囲気でお茶、お花を体験	山口 久美子	いつでもどなたでも
2	ゆかたの着付け	自分でゆかたを着て盆踊りや花火大会に出かけませんか	鷺見 きた子	いつでもどなたでも
3	服部カラオケ教室	歌の奥の深さを歌謡曲の基礎から分かりやすく指導。歌が上手になれる根本指導	服部 信夫	年齢性別は問いません。月～日曜なるべく時間は合わせます。
4	山県の「よさ」を見つける	山県の自然・歴史・文化などの「よさ」を調査・研究し、多くの人々と見学・交流する	代表 西村覚良	毎月第3土曜日 9:30～12:00 偶数月:調査・研究。奇数月:見学。 会場:公民館
5	子育てについて	幼児・小学生の発達と子育て	石橋 剛	幼児・小学生をもつ保護者・家族。 開催日は希望に応じます。
6	禁煙出前講座	禁煙について、DVD上映と講演会など	山県市薬剤師会 代表 原田昭治	20～65歳程度、5人以上で、禁煙に興味のある組織・団体など。 開催日は要相談

山 食育の県



健康介護課 ☎22-6839

春になると、新陳代謝が活発になり、冬に溜め込んだ脂肪や老廃物を排出しやすい体に変化していきます。「最近、ズボンがきつい」と思っていないませんか？この機会に、体重を見つめ直してみませんか。

肥満予防と食事

肥満を予防するために、自分の1日に必要なエネルギー量を知ることが大事なポイントとなります。

食事の基本は、1日に必要なエネルギー量の範囲内でバランスのよい食事をとることです。何を食べてもよいですが、健康を保ちながらやるためには、必要な栄養素をまんべんなくとり、摂取エネルギーを低く抑えることが大切です。このため野菜を上手に活用しましょう。

「健康日本21」では野菜の摂取量の目標値は1日350g以上としています。1日5皿(鉢)程度の野菜料理を食べればおおよそ350g摂取できると思われると思います。旬の野菜を食卓に飾りましょう。

1日に必要なエネルギー(kcal) = 標準体重(kg) × 標準体重1kgあたりに必要なエネルギー

※標準体重の求め方 身長(m) × 身長(m) × 22

※活動別・標準体重1kgあたりの一日に必要なエネルギー

- ・ 軽労作(デスクワークが主な人、主婦など) 25~30kcal
- ・ 普通の労作(立仕事の多い職業) 30~35kcal
- ・ 重い労作(力仕事の多い職業) 35~ kcal

(日本糖尿病学会編 糖尿病治療ガイド2008-2009)

■材料(4人分)

筍……………200 g
スナップえんどう…100 g
マヨネーズ…………大さじ2
すりごま…………大さじ1
白味噌…………小さじ2

■1人分の栄養量

エネルギー…………96kcal
タンパク質…………3.4g
脂質……………6.8g
食塩相当量…………0.3g

からだにやさしいレシピ

たけのこ 筍とスナップえんどうのサラダ

作り方

- ① 筍(ゆでたもの)をいちょう切りにする。
- ② スナップえんどうを、塩ゆでし2cmくらいの幅に切る。
- ③ マヨネーズにすりごま、白味噌を混ぜ、筍とスナップえんどうを和える。

※レシピは、食育推進サポーター「パクパクくりっこ」で考案しました。



4月

【地上デジタル放送12ch】

チャンネル長良川 12

シーシーエヌ(株) ☎058-268-2304

山県市広報番組 清流と緑のまち やまがた 15分

- 「山県市名山めぐり」がスタートします。これから春山シーズンを迎える舟伏山、釜ヶ谷山、相戸岳の魅力と、イメージキャラクター「山県さくら」をご紹介します。
- 元気もりもりやまがたっ子では「伊自良保育園」をご紹介します。

【月】 20:15
【火】 10:45
【水】 6:00
【木】 20:15
【金】 20:15
【土】 13:45
【日】 11:45

▶ 番組への情報提供は… シーシーエヌ(株)
FAX 058-268-2346 / bangumi@ccn-catv.co.jp

CCN エリアトピックス

「生活情報番組」市内外のまちの話題が盛りだくさんです。

■月~金(毎日更新)……………10分

9:45、11:45、13:45、
16:45、19:45 他

■土・日(総集編)……………50分

今週1週間を振り返ります。
土 6:00、12:00、18:00、
20:00、0:00
日 7:00、12:00、17:00、
20:00、22:00



笑顔で年を重ねていこう!

「介護予防教室」のご案内

高齢者のみなさんの健やかな生活、いつまでも自立した生活を支援するために、さまざまな介護予防教室を行っています。生活能力や体力・筋力の維持・向上、認知症予防、こころの健康づくりなど、楽しい仲間とともに参加してみませんか。

	内 容 など	場 所 ・ 日 時
かんたん筋トレ教室	対象者 市内に住民登録のある、おおむね60歳以上の人^(※1) 内容 椅子に座って行う筋力トレーニング・バランストレーニング・ストレッチ・リズム体操・足指マッサージなど ※運動専門の講師による実技指導です。 参加費 1回 100円 持ち物 水分補給用の飲み物、タオル ※谷合会場のみ室内運動用のくつ	受受付・体調チェック 運運動実技 ①市保健福祉ふれあいセンター 毎月第1・第3月曜日 受 9:30～10:00 運 10:00～11:30 ②美山中央公民館 毎月第1・第3火曜日 受 9:30～10:00 運 10:00～11:30 ③谷合公民館 毎月第1・第3火曜日 受 13:00～13:30 運 13:30～15:00 ④伊自良支所 毎月第2・第4火曜日 受 9:30～10:00 運 10:00～11:30 ⑤桜尾公民館 毎月第2・第4火曜日 受 13:00～13:30 運 13:30～15:00
男の生きがい教室	対象者 市内に住民登録のある、おおむね60歳以上の男性^(※1) 内容 教養・調理・筋力トレーニング・軽スポーツ・健康づくり・趣味・創作活動・地域に役立つ活動・野外活動 など 参加費 1回 100円 ※材料費などは別途徴収あり。 持ち物 筆記用具	場所 美山中央公民館 ※運動・調理のときは市保健福祉ふれあいセンター 日時 毎週火曜日 10:00～12:00 ※内容により時間・場所が変更になる場合があります。 ※4月から毎週教室を開催します。 ※月に1～2回、「男の筋トレ講座」を開催します。 内容もますますパワーアップします!
いこいの広場	対象者 市内に住民登録のある、おおむね60歳以上の人^(※1) 内容 筋力トレーニング・脳のトレーニング・調理実習・音楽療法・作品づくり・健康相談・生活に役立つ講座・遠足・軽スポーツ大会・子どもたちとの交流 など 参加費 1回 100円 ※材料費などは別途徴収あり。 持ち物 昼食 ※お弁当(380円)の注文可能。	毎週指定の曜日 10:00～15:00 ※会場によっては、9:30～14:30 毎週火曜日 北山公民館、掛公民館、桜尾公民館、旧法務局(東深瀬) 毎週水曜日 葛原公民館、谷合公民館、美里会館(高富)、高富公民館 毎週木曜日 青波福祉プラザ、西武芸公民館、富岡公民館、梅原公民館 毎週金曜日 美山構造改善センター(笹賀)、乾公民館、大桑多目的センター、伊自良老人福祉センター ※会場までの送迎あり(無料)

※1 要支援・要介護認定を受けていない人



かんたん筋トレ教室



男の生きがい教室



いこいの広場

【教室申込・問い合わせ先】

地域包括支援センター(健康介護課) ☎22-6838 / NPO法人どんぐり会 ☎52-2512

平成25年度の 国民年金保険料の納付 について

平成25年度の国民年金保険料は、**月額15,040円**です。

保険料は納付期限までに納めましょう。

日本年金機構岐阜北年金事務所 ☎058-294-6367

国民年金保険料の納付が

困難なときは…

国民年金には、保険料納付が免除される制度や猶予される制度があります。納付が困難な人は手続きを行ってください。

▼納付が困難なときは…

本人・世帯主・配偶者の前年所得（1月から6月までに申請する場合は前々年所得）が一定額以下の場合には、申請により保険料の納付が全額免除または一部納付（3/4、1/2、1/4）になります。

▼30歳未満の人は…

30歳未満の人で本人・配偶者の前年所得（1月から6月までに申請される場合は前々年所得）が一定額以下の場合には、申請により保険料の納付が猶予されます。

▼学生の人は…

学生で本人の前年所得（1月から3月までに申請する場合は前々年所得）が一定額以下の場合には、申請により保険料の納付が猶予されます。

保険料免除などの承認された期間（多段階免除承認期間において一部納付がない期間は除かれます。）は、老後に年金を受け取るための資格期間に含まれるだけでなく、万一の時に、障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取る資格期間にも含まれます。

ダイヤル119

火災・救急・救助は119 市消防本部 ☎22-0119

ごぞんじですか？ 防災製品

住宅火災の多くは、たばこやコンロなどの火が布団や衣類などに燃え移ることによって発生します。そうした火災の中で多くの人が「逃げ遅れ」などによって亡くなっています。火災から家族の命と家を守るために活用したいのが、布製品などを燃えにくく改良した「**防災製品**」です。

防災製品には下記のラベル(例)が貼付されています。最近、量販店の店頭でも多数の防災製品が並ぶようになりました。燃えにくい防災製品を購入して、家族を火災から守りましょう。



防災製品ラベル（例）

1. 防災製品の特長は？

- 防災製品は、繊維の燃えやすい性質を改良し、たばこやライターなどの小さな火源に触れても燃えにくくなっています。
- 防災製品は火が着いたとしても燃え広がらない性質を持っています。
- 防災製品は寝具や衣類としても使用するため、法律で禁止や規制されている化学薬品は使用しておらず、幼児がしゃぶったりしても安心です。

2. どんな製品があるの？

ふとん・枕・カバー・毛布・じゅうたん・座布団・衣類・カーテン・幕・防災頭巾・非常持出し袋・テントシートなど

岐阜県山火事予防運動実施中！ (3月1日～4月30日)

山火事予防運動統一標語

「山の火事 もとは小さな 火種から」



あなたの子育てを支援します！

山県市ファミリー・サポート・センター

利用料金

	時間帯	料金 (1時間あたり)
平日	8時～17時 上記以外	700円 800円
土日 祝日	8時～17時 上記以外	900円 1,000円

- ・2人目からは半額です。
- ・最初の1時間までは、それに満たない場合でも1時間とみなします。
- ・キャンセル料
 - ①前日までの取消 無料
 - ②当日取消 半額
 - ③無断取消 全額
- ・子どもの食事やおむつなどの消耗品は、原則として依頼会員が用意してください。
- ・その他、援助会員に費用負担をかけた分は、別途お支払いください。
- ・原則として、宿泊はできません。
- ・報酬は、活動終了後速やかに援助会員にお支払いください。(相談可能)

▼会員登録料 無料

事前に会員登録のうえ、利用日が決まり次第、電話で予約してください。

▼利用方法

事前におおむね1歳～小学6年生以下のお子さんを持つ市内に在住または勤務する人。(病氣中などのお子さんは対象外です。)

▼利用できる人

子育てを手助けして欲しい人(依頼会員)の要望に応じて、子育てのお手伝いが可能な人(援助会員)を紹介し相互の信頼を了解のうえで、一時的にお子さんを預かる相互援助活動の会員組織です。なお、会員登録が必須です。

ファミリー・サポート・センターとは：

▼こんな時にご利用ください。

- ①保育園、幼稚園、小学校、放課後児童クラブなどへの送迎をして欲しい。
 - ②子どもを預かって欲しい。
 - ・保育施設などの保育の開始前、終了後。
 - ・自分が病院などへ行きたい。
 - ・冠婚葬祭の間。
 - ・産前産後に上の子を預かって欲しい。
 - ・気分転換したい。
 - ・仕事と育児の両立をしたい。
- など
- 預かりは、原則として援助会員の家庭で行います。ただし、会員相互間において合意がある場合はこの限りではありません。

問い合わせ先

市子育て支援センター
(子どもげんきはうす)

☎23-2323

▼受付時間

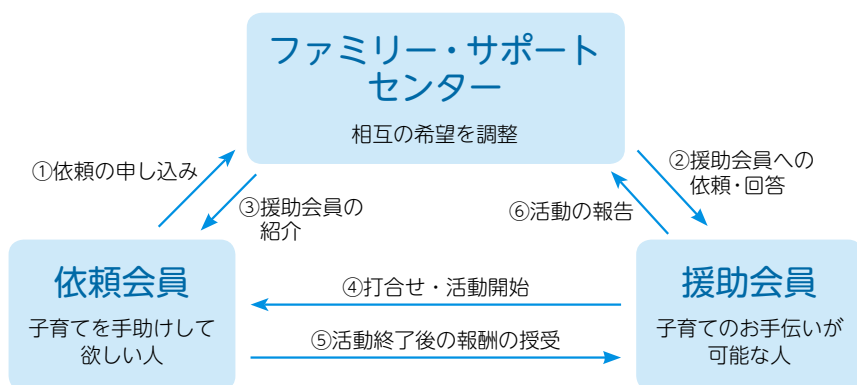
8:30～17:15

▼受付日

火曜日～金曜日

援助会員も随時募集しています！

ファミリー・サポート・センターの仕組み



やまがた春のウォーキングイベント

日 時 4月13日(土) 10時～ ※小雨決行
内 容 鳥羽川サイクリングロードを歩きます。
集合場所 四国山香りの森公園 香りドーム(大桑)
そ の 他 運動の出来る服装、各自飲み物を持参ください。
問い合わせ先 生涯学習課 ☎22-6845



糸車を使って昔の生活体験

2月中旬、高富・富岡・梅原・桜尾・大桑・美山小の1・2年生が、学校コラボレーター10人を講師に招き、国語の授業で「たぬきの糸車」の読み聞かせと糸車の実演を行いました。

児童は実際に糸車を見たことがないため、体験をとおして物語を理解してもらおうと企画。講師から手ほどきを受けながら、綿花から種を取り、綿打ちをしてほぐしたのから糸を紡ぐまでを体験しました。

児童は、「家にも糸車があるか、おばあちゃんに聞いてみたい」「見てみると簡単そうだったけど、細い糸を切らずに巻くのは難しかった」と話しました。



食農体験で太巻きずし作り

2月6日、美山小5年生が、総合的な学習の一環で育てた米で、花太巻きずしを作りました。

児童らは、JAぎふの職員や学校コラボレーターから指導を受け、田植えから稲刈りまでの米作りを体験しました。

花太巻きずし作りに挑戦した児童は、のりにすし飯をのせ、きゅうりやソーセージで花びらや葉を表現。具材の位置や力加減を調整しながら児童は、花をきれいに作るのに苦労しつつも全員が一本ずつ作りました。できあがると、おいしそうに口いっぱいほおばっていました。



県伝統文化継承功績者顕彰を受賞

2月21日、柿野獅子神楽保存会が、県伝統文化継承功績者顕彰の受賞報告のため、市教育委員会を表彰訪問しました。

市重要無形民俗文化財である柿野獅子神楽は、毎年4月の第2日曜日の柿野祭りで人形からくりとともに奉納されています。現在、保存会員は小学生から80歳代までの14人で構成。熟練者が若い会員に太鼓、獅子舞などの振り付けを指導し、後継者育成に積極的に尽力しています。また、祭りだけでなく地域のイベントなどで披露し、地域の伝統文化振興に寄与していることが認められ、この度の受賞となりました。



山県市のお元気自慢を披露

2月13日、羽島市文化センターで、県主催「お元気自慢発表会」がありました。地域で介護予防や健康づくりに取り組んでいる8団体による事例発表があり、山県市も参加。市の介護予防サポーターと保健師で制作した「やまがた版介護予防体操」を堂々と披露しました。参加者は「緊張したけどうまく発表できた」「この体操をもっと広めたい」と感想がありました。

今後、多くの人に体操を親しんでもらえるよう、介護予防サポーターを中心に、集会や講座などで普及活動を行う予定です。



がん治療は早期発見が重要

2月23日、市保健福祉ふれあいセンターで、岐阜大学医学部医師の高井光治さん、安田一朗さん、荒木寛司さんを講師に招き、山県医師会・市主催の市民公開講座「早く見つけよう！ 消化器のがん」を開催しました。

胃、大腸、すい臓、肝がんなどの原因や症状、がんになったときの具体的な手術の方法や最先端治療について、図や映像を使って、分かりやすい説明がありました。講師は、「がんは、早期発見が鍵であり、早ければ早いほど有効な治療がしやすい。新しい検査により正確な診断や治療成績が向上しているので、積極的に受診してほしい」と呼びかけました。



昔の道具のよさを学ぶ

2月14日、いわ桜小で、市民俗資料館の出前授業「昔の道具学習会」があり、3年生8人が参加しました。授業では、児童の祖父母3人が講師となり、実際に市内で使われていた蛇の目傘やアイロン、ランプなど昔の道具を用いて、その使い方や道具の変遷の紹介がありました。

昔は水道がなく、山から竹の管を用いて水を引いたり、井戸から水をくんだりした話を聞いた児童は、洗濯板とたらいを使用して冷水で手洗いを体験しました。児童からは「昔の道具をとおして生活の工夫や苦勞が分かり勉強になりました」と感想がありました。



地域農産物料理で味交流

2月26日、美山構造改善センターで、山県アグリ女性の会交流会を開催しました。会員は、市内の農業経営や加工販売にかかわる女性6団体約80人で構成されます。会員同士で調理法などの知識や技術の情報交換を行い、農業振興と活性化につなげようと開催しています。桑の木豆や黒ニンニクなどの地域農産物を使った加工食品42品が持ち寄られると早速試食。創意工夫溢れるおいしい料理を前におしゃべりに花を咲かせていました。



笑いは心を健康にします

2月24日、高富中央公民館で、落語家 三遊亭楽春さんを講師に招き、「笑いは健康の良薬」と題して講演会を開催し、72人が参加しました。

楽春さんは、「落語が想像芸とも言われるゆえんは、聴き手が情景を想像して笑うことにある。結果的に笑いが脳の機能を高める効果につながり、心が健康になる」と話しました。また、そばをすすって食べる動作を参加者とともに実演して笑いを誘うなど、楽春さんの軽妙な語り口に、参加者は終始大声で笑いながら聴き入っていました。



炭焼き体験に挑戦

2月24日、みやまの森炭焼き小屋(富永)で、清流の国ぎふ森林・環境税を活用して、小学生が木炭づくり体験をしました。

間伐材の有効活用により環境にやさしい資源をとおして、エネルギーや環境について学んでもらおうと企画。岐阜中央森林組合員や地元の住民が講師となり、木炭の活用方法や基本知識などの講話と木の敷き詰め方などの技術を教えました。

参加者からは「窯の中で木が倒れてこないように重い方を上向きにして並べるのが大変だった」と感想がありました。また、3月10日には窯出しをし、できた木炭を参加者に配布しました。



第2次市地域福祉推進計画を策定

このたび、市地域福祉推進計画策定・推進協議会の野口会長、丹羽副会長が「第2次山県市地域福祉推進計画」案を、市民代表で構成された市地域福祉推進市民会議の意見を取りまとめ策定したので、2月18日、林市長、信田市社会福祉協議会会長にその報告をしました。

計画の実施期間は、平成25年度から29年度です。計画では、市民が主役となり山県市の生活と福祉(しあわせ)の現状と施策について見直し、これからの明るい未来を自分たちで創っていくことを提案しています。また、2月24日、福祉のまちづくりフォーラムがあり、計画の概要報告と意見交換会を行いました。



国体開催成功を報告

2月26日、美山中央公民館で、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会山県市実行委員会第5回総会を開催しました。

総会では、昨年秋に開催した両大会を映像で振り返るとともに、事業報告や、決算報告の見込みについて承認されました。

また、平成25年3月31日に山県市実行委員会が解散するため、関係者一同で万歳三唱し、成功に終わったことを拍手で喜びあいました。関係者の皆さんお疲れ様でした。



アジア柔道形選手権大会に出場

2月28日、清水和憲さん(右)と今尾省司さん(左・各務原市)が第3回アジア柔道形選手権大会「極の形」の部(シンガポール)の出場報告のため、林市長を表敬訪問しました。

極の形は、2人1組で行い、柔道の技法を駆使した実践的な形です。スピード、迫力、正確さなどで判定されるため、互いに呼吸を合わせ真剣勝負で競うことが求められます。清水さんは、「初めての対戦相手にも臆することなく、昨年と同様に優勝を狙っていきたい」と熱い意気込みを話しました。

予防接種の拡大・変更

健康介護課 ☎22-6839

県広域化予防接種事業に加入

市は、4月から岐阜県広域化予防接種事業に加わり、原則市内で実施していた予防接種の医療機関の範囲を**県内全域で接種できる**ようになりました。なお、今までどおり市内の医療機関でも予防接種を受けられます。

▼対象者

①市以外の県内市町村にかかりつけ医がいる人

②やむを得ない事情により市内で予防接種を受けることが困難な人

▼対象となる予防接種

①A類疾病に対する予防接種

※接種できる期間は通年です。

ア・百日せきジフテリア破傷風混合(DPT)

イ・ジフテリア破傷風混合(DT)

ウ・不活化ポリオ(急性灰白髄炎)

エ・百日せきジフテリア破傷風

急性灰白髄炎混合(DPT-I

IPV)

オ・麻しん風しん混合(MR)

カ・麻しん

キ・日本脳炎

ク・ヒブワクチン

ケ・小児用肺炎球菌ワクチン

コ・子宮頸がん予防ワクチン

※結核(BCG)予防接種は対象外。

②B類疾病に対する予防接種

※接種できる期間は、県内市町村で異なります。

高齢者インフルエンザ予防接種

▼接種できる医療機関など

山県市についての広域化予防接種事業に賛同する医療機関(接種協力医療機関)

▼広域予防接種の予診票

・不活化ポリオ

健康介護課分室で予診票をお渡しします。

※事前に配布していません

・不活化ポリオ以外の一類疾病

事前にお渡しした予診票をお使いください。

・高齢者インフルエンザ

接種前に健康介護課分室または各支所・出張所で「広域化専用の予診票」をお渡しします。

▼接種の手続き

①接種希望者は、事前に予診票を入手し、必要事項を記入する。

②県HPなどで接種協力医療機関を確認のうえ、事前に連絡する。

③接種当日は、健康保険証、母子手帳などを持参する。

④接種を受ける。

▼接種料金

市内の医療機関での料金と同額

日本脳炎予防接種の対象者が一部拡大されました。

平成17年度から21年度にかけて日本脳炎の予防接種の積極的勧奨の差し控えにより接種を受けることができなかった次の対象者が定期予防接種できるようになりました。

▼今までの対象者

平成7年6月1日、

平成19年4月1日生まれの人

※4歳以上20歳未満までに定期予防接種を受けてください。

▼追加の対象者

平成7年4月2日、

同年5月31日生まれの人

結核の定期予防接種の対象者が変更されました。

▼変更前

生後6か月に至るまでの間

▼変更後

生後1歳に至るまでの間
(標準的な接種期間)

5か月～8か月未満

市外でも予防接種が受けられるようになりました。



福祉避難所を拡大しました

福祉課 ☎22-6837

災害発生時に指定避難所で高齢者や障がい者が共同生活を送ることが困難と見込まれるときに、市が福祉避難所の設置を施設に要請します。市と施設は可能な限り、対象者を適切に介護できるよう看護師、ボランティア、生活スペースの確保を行います。

※今回の協定で市内の福祉避難所は2か所増え13施設となりました。

新たに福祉避難所として平成25年3月1日協定を締結した施設

施設名	施設の種別
みやまの里(富永)	認知症対応型共同生活介護
グループホーム虹の里伊自良(松尾)	認知症対応型共同生活介護

*文化の里 イベントガイド

花咲きホール
古田紹欽記念館

募集

山県市合併10周年記念事業

山県市オリジナル演劇「ゆめ想い」出演者・スタッフ募集

プロの劇団と一緒に創る「山県市オリジナル演劇」の出演者とスタッフを募集しています。
新しい自分に会えるチャンス！多くの皆様のご応募お待ちしております。

公演日 8月17日(土)・8月18日(日)

対象者 おおむね小学校3年生以上
※稽古と公演に要参加。
※参加無料。出演報酬はありません。

応募締切 5月15日(水) 17時

初回顔合わせ 5月19日(日)

※以降、本番公演まで30回程度の稽古を行います。

稽古・上演場所 文化の里 花咲きホール

申込方法 花咲きホールにある申込用紙に必要事項を記入のうえ提出してください。(郵送可)

また、市HPからもダウンロードできます。

申込・問い合わせ先 花咲きホール(月曜休館)

☎36-2323 FAX 36-2777



昨年の様子



花咲きホール 今後の予定……………

山県市役所ロビーコンサート
～音楽でつなごう! やまがた市～

「ランチタイムコンサート」

出演者 林 みゆき(ピアノ)
鑑賞 無料
主催 文化の里花咲きホール
日時 4月25日(木) 12:00～12:45

市民と創る創作演劇とは…

山県市オリジナル演劇は、今回で3回目の開催になります。花咲きホールでは、演劇をととした地域の活性化と演劇の普及を目的にプロの劇団と共同し、市民参加型演劇の制作・公演を行っています。

演劇制作をとおして、市民(特に子どもたち)に、「表現」「達成感」「想像力」「協調性」「創作の歓び」などの感動を体験してもらい、この「感動の体験」から、「生きる力」「社会力」を育むことを目的としています。

紹欽さんの○△□

美しく生きることを生涯追求した古田紹欽さんが私たちに問いかけるものとは…?

●今月のひとこと 生意気

ある席上で老先輩のあいさつがあった。いわく、年寄りが大変に生意気なことをいうようだが、と一言断りながら、その人の意見が縷々(るる)として述べられた。

その時、生意気ということは何も若いものだけのことでなく、年寄りにも結構それがあるといわれておもしろかった。

試みに手元にある国語辞典を引いてみると、生意気とは「未熟なのに知ったかぶりをしたり、差し出がましくしたり、きざな態度をとったりすること」とある。

未熟であることを知ってのうえの知ったかぶりは、生意気といってもかわいい生意気だ。自己の未熟ということを覚知しないで、大いに意気をふりまかれる生意気が一番困る。若いものといわず、年寄りといわず、こういう生意気には気をつけねばならぬ。

※古田紹欽「生きる智慧 日常の禅」徳間文庫 参照

子どもお茶教室の生徒を募集

茶道の基本を学びながら楽しく体験してみませんか？

対 象 小中学生

募集人数 若干名

募集期間 4月2日(火)～29日(月・祝)

場 所 文化の里古田紹欽記念館 和室

実 施 日 毎月第2土曜日 10:30～11:30

※8月はお休み

開 始 日 5月11日(土)

内 容 基本的な稽古、お茶会参加など

参 加 費 年間3,000円(抹茶菓子代300円×10回)

服 装 白い靴下

※カジュアルな服装でも結構です。

講 師 大島宗甫 (裏千家)

申込・問い合わせ先

文化の里古田紹欽記念館 ☎36-1023

ボランティアを募集

花咲きホールの受付・会場・接待・企画運営、古田紹欽記念館の抹茶提供や市民茶会での呈茶接待など、イベントスタッフとしてご協力していただける人を募集します。

休館日変更のお知らせ

4月から、第3日曜日も開館します。

休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始

※臨時休館

対象施設 花咲きホール、古田紹欽記念館、

山県市図書館・美術館・民俗資料館

問い合わせ先 ・文化の里花咲きホール ☎36-2323

・文化の里古田紹欽記念館 ☎36-1023

・山県市図書館 ☎36-3339

市内企業の紹介 Vol.1

統計から見る山県市は、産業別従業員数の約36%を製造業が占めており、全国的にみてもかなり高い数値です。そこで、市内の企業を幅広く知っていただくため、市商工会に協力いただき、企業紹介コーナーを開設しました。

「株式会社 水生活製作所」

創立は昭和29年。会社設立は昭和38年で、設立50周年を迎えるにあたり、社名を「早川バルブ製作所」から「水生活製作所」に改名しました。水栓バルブの製造以外の事業が拡大し、浄水器など水回りの製品が製造の7割を超えたことから、社名には、自社商品を多くの人に親しんでもらいたいという想いが込められています。

会社概要

本社、高富工場・美山工場・関東・関西営業所を拠点とし、中国に100%子会社の上海水生活貿易有限公司があります。従業員数は約120人(地元採用は6割程度)、売上高は年商約20億円、販売先は、海外顧客の比率が50%を超えることから、英語・中国語・韓国語を話せる社員がそれぞれ約3人います。

製品

自社ブランド製品へのこだわりは強く、浄水器部品、節水製品、ガーデニング製品の品ぞろえ、売上高は、国内トップクラスを誇ります。自社ブランド浄水器は、日本・中国・アメリカの認可を取得し、海外での販売が好調。商品開発には、12人の若手社員を充て、デザイナーによる、高品質で顧客満足度の高い製品を創造し続けています。

この他、入浴剤をふろ用の浄水器というコンセプトで製品化されるなど、自社HP、全国の有名小売店、ホームセンターで好評発売中です。



除塩素入浴剤
「おぼろ」



浄水器専用水栓「JF121」



家庭用浄水器「磨水IV」

Mizsei 株式会社 水生活製作所



お知らせ広場

お知らせ

社会実験「おでかけワゴン」終了のお知らせ

平成24年10月から運行してまいりました、社会実験「おでかけワゴン」(谷合・青波・富永区間)は、運行期間終了いたしました。3月末をもって終了しました。ご利用ありがとうございました。

▼問い合わせ先

企画財政課 ☎22-6825

「多重債務無料相談会」弁護士等による無料法律相談のご案内

複数の借金の支払いに困っている、複数の借金を抱えそうだ、という人、悩む前にご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守します。

▼日時 4月13日(土)13時～16時

▼場所 県民生活相談センター

(ふれあい福寿会館内)

▼相談料 無料

▼相談対応者 弁護士、司法書士、
県消費生活相談員

▼相談方法

①面接相談

・相談時間 30分(要事前予約)

・予約受付 4月12日(金)まで

・随時受付

・予約受付時間

月・金 8時30分～17時

土曜日 9時～17時

※県民生活相談センターで受付

☎058-277-1003

②電話相談

当日時間内に直接お電話ください。

☎058-277-1003

(県民生活相談センター)

家族の会

「みどりの会」のご案内

心の病を抱えた家族を持ち、どこにも相談できず悩んでいる人のために、精神障がいを持つ人の家族のための会(みどりの会)を開催します。

▼日時 4月19日(金)

15時～16時30分

▼場所 市保健福祉ふれあいセンター

▼内容 交流会・情報交換

▼問い合わせ先

健康介護課 ☎22-6839

香り会館だより

○カモミール染め

ハーブ園でカモミールを収穫し、花の部分の熱湯で煮出したものに、ストールを入れて染めます。初夏に向けて一枚あると便利なおしゃれアイテムです。

▼期間 4月中旬～5月上旬

※花の状態により期間が変更となります。事前に問い合わせください。

▼料金 2,000円

※ストールの大きさと値段は変わります。

▼予約 不要。ただし、10時から13時までの間にお越しください。

▼団体利用・出張教室 あり

今月から山県市内の出張教室(10人以上)は、出張料が無料です。この機会にぜひご利用ください。

▼問い合わせ先

香り会館 ☎22-5400

隣接するティーハウスハーブレンド(☎27-3944)では、ハーブティーを提供しています。

「休館日 毎週火曜日」

ヨイハ（4・18）健康デー 「歯のなんでも電話相談」 （無料相談）のご案内

岐阜県保険医協会では、4月18日の「ヨイハ」の日にちなんだ「歯のなんでも電話相談」を行います。これは、県内の歯科医師が、みなさんの「歯についての悩み」に対し相談に応じるものです。お気軽にご利用ください。

▼開設日 4月14日（日）

▼受付時間 10時～15時

▼相談・問い合わせ先

岐阜県保険医協会

☎058-267-0711

※岐阜県保険医協会は、開業医を中心とした医師・歯科医師の団体です。

難病の人も障がい福祉サービスなどの対象となります。

平成25年4月に施行する障害者総合支援法では、障がい者の範囲に難病の人が加わります。

対象者は、身体障害者手帳の所持の有無に関わらず、必要と認められた障がい福祉サービスの受給が可能となります。

▼問い合わせ先

福祉課 ☎22-6837

勤労者なんでも相談のご案内

労働、生活、法律、その他日ごろの暮らしの中で困っていることなど「なんでも相談」に応じます。

お気軽にお電話ください。

事前予約があれば、面談による相談も受け付けます。

▼相談時間 平日の9時～12時
13時～17時

▼問い合わせ先

ライフサポートセンターぎふ

☎058-214-7300

放射性物質検査のご案内

市民が自分で作った野菜や収穫した山菜などの放射性物質検査を行います。

▼対象者

市内在住の人（事業者を除く。）で、1世帯あたり1日1検体

▼検査対象食品

・市内で栽培した自家消費用の作物（米、野菜、果物など）

・市内で収穫した山菜など

・市内で釣った川魚や鳥獣の肉（食用状態のものに限ります。）

▼検査できない食品

・小売店などで購入した食品および飲料水

・個人が調理・加工した食品および飲料水（ただし、乾燥させただけのものは検査可能です。）

・営業用や販売用の食品および飲料水

▼費用 無料

▼検査方法 測定は、厚生労働省が定める「食品の放射性セシウムスクリーニング法」に準ずる簡易検査として行います。簡易検査は基準値より低濃度の検体を判別する方法であり、簡易検査の結果の値は確定値ではありません。

▼申込時間 9時～15時

▼申込方法 電話で要事前予約

（9時～16時。年末年始、土日・祝日を除く。）

※原則として、検査後の食品については廃棄し、返却しません。

▼申込・問い合わせ先

市民環境課 ☎22-6828

NPO法人Kabab's Famが 名称変更します。

4月から、NPO法人Kabab's Famは、名称と組織を変更し、業務を拡大します。

▼新名称 NPO法人

山県楽しいプロジェクト

▼組織

「子育て支援事業部」

かばさんファミリー（従来どおり）
「地域活性化事業部」

やまがた舎（事業拡大）

▼コンセプト 子育てを楽しむ、地域を楽しむ、人生を楽しむの3つの事業を展開していきます。

▼活動内容

・親子YYひろばの運営

・山県市の魅力発信と体験事業

▼問い合わせ先

NPO法人

山県楽しいプロジェクト

☎・FAX

050-1537-8718

山火事に注意しましょう

3月・4月は「山火事予防運動月間」です。春は、乾燥した季節風が強く、また入山者の増加で、山火事が発生しやすくなります。

他人の山へ入らない、指定された場所での喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに、たばこの投げ捨ては絶対しないなどマナーを守り、山火事には十分注意しましょう。

▼問い合わせ先

産業課 ☎22-6830

募 集

「健やかのかい」会員を募集

体験したい講座内容・日程などを話し合っ、市民体験講座と一緒に企画しませんか。健康づくりを楽しむ仲間を募集します。

▼活動日

奇数月の第3火曜日

▼活動予定内容 ウォーキング・リンパ健康体操・簡単筋トレ・健康落語・次年度活動計画など

▼申込締切

4月26日(金)

※申込者には後日詳しい内容を送付します。

▼申込・問い合わせ先 健康介護課 ☎22-6839

市営住宅・特定公共賃貸住宅入居者を募集

①サンセイス美山A棟

▼場所 岩佐636番地

▼募集戸数 市営住宅 1戸

3LDK(72・17㎡)

▼家賃(平成24年度時点)

15,800円～31,000円

②サンセイス美山B棟

▼場所 岩佐636番地

▼募集戸数

特定公共賃貸住宅 1戸

3LDK(79・23㎡)

▼家賃(平成24年度時点)

45,000円～70,000円

▼入居者資格(共通)

・すでに同居しているか、同居しようとする親族(3か月以内に結婚予定など)があること

・現在住宅を必要としていること

・市町村税を滞納していないこと

・申込者および同居または同居予定者が暴力団員でないこと

・所得月額

【A棟】所得月額が15万8千円以下であること

【B棟】所得月額が15万8千円を越えること

48万7千円以下であること

(入居資格の所得月額には、申込者およびすべての同居または同居予定者の所得を含みます)

▼入居時期 5月下旬予定

▼申込方法 申込書は、建設課・市HPにありますので、必要事項を記入し、提出してください。

▼申込期限 4月19日(金)

▼選考方法 入居希望者が多数の場合は、抽選により決定します。

▼その他 オール電化住宅です。

▼問い合わせ先

建設課 ☎22-6832

建設課 ☎22-6832

建設課 ☎22-6832

臨時職員を募集 (ギフチョウ生息地域調査員)

▼募集人員 2人

▼賃金 日額5,100円

(時給850円)

▼勤務内容

ギフチョウ食草分布域調査など

▼勤務地 山県市内

▼勤務日

月～金曜日のうち3日間

▼勤務時間 9時～16時

(実働6時間)

▼雇用期間 平成25年5月1日～平成26年3月31日のうち、おおむね90日

平成26年3月31日のうち、おおむね90日

平成26年3月31日のうち、おおむね90日

平成26年3月31日のうち、おおむね90日

▼条件

普通自動車運転免許を有する人

▼応募方法 履歴書を生涯学習課へ提出してください。

▼応募締切 4月15日(月)

▼提出・問い合わせ先

生涯学習課 ☎22-6845

国税専門官採用試験受験者を募集

▼職種 国税専門官

▼受験資格

①昭和58年4月2日～平成4年4月1日に生まれた人

②平成4年4月2日以降生まれの人(条件あり)

▼申込期間

4月1日(月)～4月11日(木)

▼試験日

第1次試験 6月9日(日)

第2次試験 7月16日(火)～7月23日(火)のうちの指定日

▼問い合わせ先

名古屋国税局人事第二課試験係

☎052-951-3511

(内線3450)

国税庁HP

<http://www.nta.go.jp/>

平成25年度 山県市国際交流海外派遣団員を募集

昨年、米フロレンス市と友好関係都市提携の再調印をし、両市と市民の友好関係の永続を宣言しました。今年も、国際社会に対応できる人材育成のため、青少年の海外派遣団員を募集します。



昨年の海外派遣の様子



▼派遣先

アメリカ合衆国
オレゴン州 フロレンス市

▼派遣日程・内容予定

8月16日(金)～22日(木)

5泊7日の日程

ホームステイ(4泊)・表敬訪問・視察研修など(予定)

▼募集人員 10人程度

▼募集対象

- ・山県市に住民票を有し、かつ在住する人で、次の条件を満たす人
 - ・昭和63年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人
 - ・高校生、大学生、専門学校などの学生、青年(25歳まで)など
 - ・5泊7日の海外研修に対応できる。協調性があり、市の代表としてふさわしい言動ができる人
 - ・訪問先での英会話や文化に、積極的な学習意欲を有する人
 - ・過去にフロレンス市への研修事業に参加したことのない人
- ※選考試験あり
- ▼派遣事業の経費
個人負担は15万円程度
- ▼申込期限
5月24日(金)17時まで
- ▼申込・問い合わせ先
生涯学習課 ☎22-6845

山県市合併10周年記念イベント
“NPO法人たかのみスポーツクラブ夢プレ企画2013”

ロンドンオリンピック
卓球女子団体銀メダリスト
石川 佳純 選手
卓球教室&トークショー

入場無料

(要入場整理券※3月25日(月)から配布)

平成25年4月17日(水)

ところ／市総合体育館(高木)

開場／13:30～ 開始／15:00～
定員／200人程度

主催／NPO法人 たかのみスポーツクラブ
共催／山県市

問い合わせ先／

NPO法人たかのみスポーツクラブ

☎23-0330 FAX 23-0331

E-mail tsc@ccn.altai.ne.jp

※詳細は折込チラシをご覧ください。



写真提供：月刊 卓球王国

特集

平成25年度当初予算

一般会計予算 7,463 億円

対前年度当初予算比 +0.5%

「清流の国ぎふ」の未来づくり

地域の活力を維持し、安全・安心な地域社会を実現するため、岐阜県が有する3つの強み——清流長良川に代表される「恵まれた地域資源」、日本の真ん中に位置する「地の利」、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会でも存分に発揮された「県民の底力、限りないポテンシャル（可能性）」——を活かし、魅力あふれるみんなが主役の「清流の国づくり」を推進します。

問 財政課 ☎ 058(272)1130

岐阜県の財政・予算

Web 検索

1 「成長・雇用戦略」の展開



全国、そして世界から所得や消費を呼び込み、地域に根ざした産業の利益拡大と地域雇用の創出を図るため、航空宇宙・次世代自動車分野における技術開発や人材育成支援、観光交流産業の基幹産業化などに取り組みます。加えて、未来につながる農林業づくりや、自然再生エネルギーを推進し、産業を支える基盤となる基幹道路などの整備を進めます。

成長・企業誘致戦略

- 航空宇宙・次世代自動車支援プロジェクト…………… 5,000 万円
- 地場産業新ビジネス展開応援プログラム…………… 9,000 万円
- 企業誘致の重点的推進…………… 16 億 8,052 万円

多角的観光戦略

- 「清流の国ぎふ観光回廊」づくり…………… 1 億円
- 新たな成長国に重点を置いた海外誘客の展開…………… 3,100 万円
- 北陸新幹線開通を視野に入れた広域観光の推進…………… 800 万円

重点的雇用戦略

- 女性・若者起業支援プログラム…………… 5 億 2,000 万円
- 航空宇宙など重点分野での雇用の創出…………… 41 億 2,256 万円

未来につながる農林業づくり

- 新規就農者を育成する研修施設の新設…………… 1 億 6,300 万円
- 元気な農業産地構造改革の支援…………… 2 億円
- 優良県産材の安定供給体制の強化と需要拡大…………… 19 億 137 万円

自然再生エネルギーの推進

- 木質バイオマス発電の促進…………… 9 億 8,040 万円
- 農業用水を活用した
小水力発電施設の整備推進…………… 4 億 1,245 万円

ネットワーク・インフラの整備

- 東海環状自動車道西回り区間の整備促進…………… 104 億円
- リニア中央新幹線を活用した地域づくりの推進…………… 1,630 万円
- 名鉄高架事業の推進…………… 1,000 万円

2 確かな安全・安心の社会づくり



県民の安全な暮らしを確保するため、地震災害や原子力災害、社会インフラの老朽化など、県民生活を取り巻くさまざまなリスクに対応し、強靱な危機管理体制を構築します。また、少子高齢化に伴って増加していく医療ニーズや介護需要に応え、地域医療や福祉の充実・連携を図るとともに、日々の暮らしの安全・安心を確保します。

強靱な危機管理体制の構築

- 防災ヘリコプター「若鮎Ⅰ」の更新…………… 債務負担設定 13 億 2,600 万円
- 原子力防災対策の強化…………… 6,566 万円
- 住宅等の耐震対策の拡充…………… 3 億 792 万円
- トンネル緊急点検に基づく補修・安全対策の推進…………… 1 億 8,800 万円

医療、福祉の充実・連携

- 県内で勤務する意思のある医学生への修学資金貸付け…………… 3 億 1,043 万円
- 下呂温泉病院の再整備…………… 53 億 6,679 万円
- 鷺山地区における障がい福祉施設の再整備…………… 2,841 万円
- 重症心身障がい児者等に対する支援体制の充実…………… 1,467 万円

暮らしの安全・安心の確保

- 地域コミュニティの再生による安全・安心な地域づくり…………… 2,009 万円
- いじめ・不登校の未然防止…………… 421 万円

3 本格的な「清流の国ぎふ」づくり



ぎふ清流国体・ぎふ清流大会を通じて、「清流」は、岐阜県のアイデンティティ（独自性）や魅力として広く認識されました。その「清流の国ぎふ」への誇りと愛着を活かし、各地域が行う地域づくりなど自発的な取り組みを支援します。また、「スポーツ立県戦略」や、「清流」環境を守り伝える取り組み、地域を支え、未来を担う人づくりを力強く進めます。

わがまち「清流の国づくり」

- わがまち「清流の国づくり」応援事業…………… 1 億円
- 「清流の国」づくりの発信…………… 8,100 万円
- 「チーム清流ミナモ」キャラバン隊…………… 7,409 万円

「スポーツ立県戦略」の推進

- 「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」の
財産を活かした競技力向上…………… 1 億 6,559 万円
- 地域スポーツ・健康づくりの推進…………… 5,700 万円
- スポーツを通じた障がい者の社会参加の促進…………… 1,355 万円

「清流」環境の保全

- 水源林保全プロジェクトの推進…………… 5 億 2,482 万円
- 上下流の連携による環境保全の推進…………… 2,105 万円
- 「全国育樹祭」の開催準備…………… 2,600 万円

地域を支え、未来を担う人づくり

- 県立高等学校におけるキャリア教育・就職指導の充実…………… 6,540 万円
- 子育て支援サービスの充実と男性の育児参加の促進…………… 6,626 万円

行財政改革の取り組み

行財政改革アクションプランの総括

平成 22 年度から平成 24 年度までの各年度に 300 億円程度の財源不足が見込まれていましたが、行財政改革アクションプランの取り組みを着実に進め、財源不足の解消とともに、必要な政策課題に対応するための予算編成ができました。

財源不足の解消

県民の安全・安心などに必要な事業は優先的に実施しつつ、優先度が低いものは削減するなど、メリハリある歳出の見直しをしました。また、人件費の削減や歳入確保対策も実施しました。

政策課題への対応

財政再建に取り組む一方で、経済・雇用、防災・減災など喫緊の課題への対応や、長期構想の実現に向けた取り組みにも着実に対応してきました。

財政構造の変化

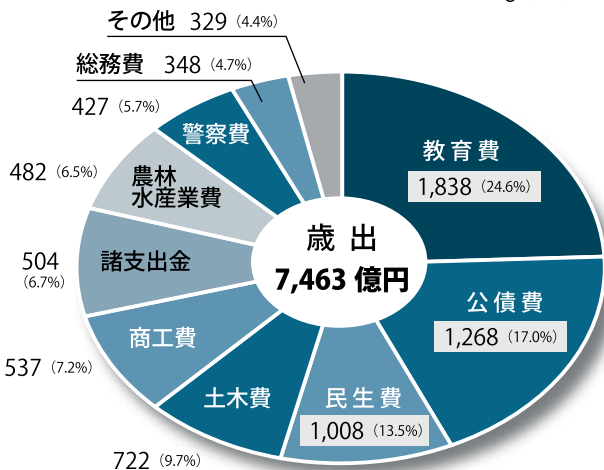
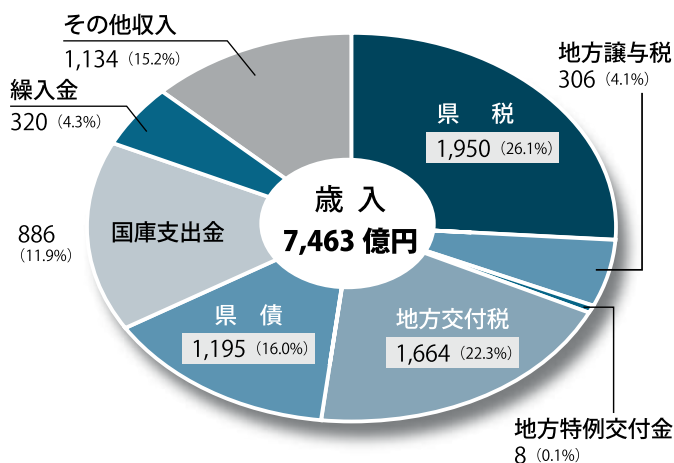
人件費や公債費といった義務的経費が減少するなどしました。

今後の取り組み

行財政改革アクションプランの取り組みにより、財政構造が好転し、平成 25 年度以降は多額の財源不足は生じない見通しです。しかし、今後も増加が見込まれる社会保障関係経費への対応や、地域の活性化などの政策課題に対応していく必要があることから、引き続き歳出削減や歳入確保などの行財政改革の取り組みを進めていきます。

予算の姿

単位：億円



INFORMATION BOX 情報ボックス INFORMATION BOX



相談

家庭や学校での生活に関するさまざまな相談にお答えします
気軽にご相談ください。一緒に考えましょう。

いじめ相談 24	いじめについての相談 ▶ 24 時間対応	☎ 0120(740)070
教育相談 ほほえみダイヤル	不登校や学習、進路など 教育全般の相談 ▶ 月～金 8:30 ～ 17:15 (祝日除く)	※携帯電話からはご利用になれません。 ☎ 0120(745)070
岐阜県青少年 SOS センター	引きこもりや親子関係、いじめ、 不登校などの相談 ▶ 24 時間対応	☎ 0120(247)505 メールでの相談も可 sos505@fancy.ocn.ne.jp
子ども・家庭 110 番	家族や友人のことについての相談 ▶ 月～金 8:45 ～ 21:00 土 8:45 ～ 17:00 (祝日除く)	※携帯電話からはご利用になれません。 ☎ 0120(761)152 ※携帯電話はこちらへおかけください。 ☎ 058(276)4152
ヤングテレホンコーナー (少年相談窓口)	非行や犯罪被害、家庭問題、友人 ▶ 24 時間対応	☎ 0120(783)800
こころのダイヤル 119 番	死にたい気持ち、こころの健康 ▶ 月～金 10:00 ～ 16:00 (祝日除く)	☎ 058(276)0119

【B】高橋尚子杯
ぎふ清流マラソン
5月19日(日)

GIFU SPORTS FAIR
ぎふスポーツフェア2013
4月13日(土)～5月19日(日)
岐阜メモリアルセンター

今、ニッポンにはこの夢の力が必要だ。
2020年 オリンピック・パラリンピックを日本で!



経済波及効果は全国で約3兆円、
約15万人の雇用を誘発
東京での開催は、東京都のみならず、
日本全国に新たな需要や雇用をもたらします。
開催に伴う新たな運営費は、パ
ラリンピックの運営費補助を除き、
すべて民間資金でまかないます。

4月 子育て予定表

定員がある行事は、4月3日(水)9:00～施設ごとに申込受付を開始します(☎受付可)。

定員になり次第締め切り。詳しくは各施設にお問い合わせください。

日日時 定定員 内内容 持持ち物 費材料費(参加費) 備備考

高富児童館 ☎22-4750

【休館日】7日・14日・21日・28日・29日

学童行事(市内小学生対象)

エコ工作～牛乳パックでおしゃれなトレー～

日4月13日(土) 10:00～11:30 定10人

持お茶、ハンカチ、好きな布(15cm×25cm)2枚、はさみ

空気ほう～おもちゃコンサルタントという～

日4月20日(土) 10:00～11:30 定10人

持お茶、ハンカチ、はさみ

お菓子教室～プリン・メロンクッキー～

日4月27日(土) 9:30～11:30 定15人 費400円

持エプロン、三角巾、ふきん、タッパ大、お茶、ハンカチ

備高富公民館 集合・解散

おもちゃづくり(幼児向け)

メリーボトル(5・6月も開催予定)

大人気!ペットボトルのおもちゃだよ。

日4月16日(火) 10:30～11:30 定10組

費400円 持お茶、ファンタ500mlペットボトル2本

木のおもちゃづくり(幼児向け)

こいのぼり・かぶと(どちらか一方)

日4月12日(金) 10:00～11:30(制作時間は30分です。好きな時間にきてね) 定15組

費各500円 持汚れてもよい服装

おもちゃ病院(壊れたおもちゃの修理)

日4月8日(月) 10:00～12:00

子どもげんきはうす ☎23-2323

【休館日】7日・15日・21日・22日・29日・30日

学童行事(市内小学生対象)

一輪車に挑戦(検定あり)

日4月13日(土) 10:00～11:30 定10人

持帽子、お茶、ハンカチ(雨天の場合 上靴)

元気な力でドッジボール

日4月20日(土) 10:00～11:30 定なし

持帽子、お茶、ハンカチ(雨天の場合 上靴)

フラワーアレンジ教室～大切な人に贈ろう～

日4月27日(土) 10:00～11:00 定15人

費600円 持ハンカチ、お茶、お花を入れる袋

遊びの提供(未就学児対象・申込不要)

げんきタイム～親子遊び～

日4月2日(火)、3日(水)、9日(火)、10日(水)、14日(日)、16日(火)、23日(火)、24日(水)
11:00～11:30 定なし

遊びの提供(未就学児対象・申込不要)

ふれあいタイム～親子あそび～

日毎週木曜日 10:30～11:00 定なし

絵本タイム

日毎週月曜日 10:30～と14:00～ 定なし

平成25年度 幼児サークル参加者を募集

高富児童館

ピヨケロサークル(定30組)

【1歳児】毎月第2水曜日 10:30～11:30

【2歳児】毎月第4水曜日 10:30～11:30

子どもげんきはうす

マミーサークル(定30組)

【1歳児】毎月第2水曜日 10:30～11:30

【2歳児】毎月第4水曜日 10:30～11:30

対 象 者 1歳児(平成23年4月2日～平成24年4月1日生)、
2歳児(平成22年4月2日～平成23年4月1日生)と
その保護者

申込方法 各施設にある申込用紙に必要事項を記入のうえ、
提出してください。

受付期間 4月1日(月)～27日(土)
※定員になり次第締め切り。

提出・問い合わせ先

高富児童館、子どもげんきはうす

※行事によって、開催日時の変更があります。

※サークルは5月から始まります。

家庭教育講座

テーマをもとに子育てについて考えてみましょう。
※託児あります。

【対 象】子育てにかかわる人ならどなたでも

【日 時】4月25日(木)10:00~12:00

【場 所】子どもげんきはうす

【テーマ】親でなければならない家庭教育…

子育ては親育て

問い合わせ先／

山県家庭教育研究所 ☎22-4569(代表：野沢)

図書館おはなしひろば

4月から読み聞かせの時間帯を変更します。

おはなしピーチクよみきかせ

★【場所】市図書館 ☎36-3339

【日時】6日(土)・13日(土)・20日(土)・27日(土)
10:30~

★【場所】高富中央公民館図書室 ☎22-3351

【日時】13日(土) 10:30~

みやまジョイフル倶楽部もこもこもこ

【場所】みやまジョイフル倶楽部図書室 ☎55-2608

【日時】6日(土)・19日(金) 10:00~



子育て支援センター(子どもげんきはうす内)

【申込・問い合わせ先】☎23-2323 FAX 23-2324

講座名	対 象	日 時	場 所	内 容	持ち物
ミルキーKids	H24/9/1~ 12/31生まれ	17日(水) 10:00~11:30	市保健福祉 ふれあいセンター 3階集会室	保健師・管理栄養士を交え てお話ししよう	お茶

各教室からのお願い 受付:10時まで ※要申込

おはなしタイム(未就学児対象・申込不要)

◆本の読み聞かせ(おはなしピーチク)

【日時】毎週木曜日 10:30~11:00、13:30~14:00

わくわくタイム(未就学児対象・要予約)

◆ふわふわこいのぼり

【日時】4月2日(火)、9日(火)10:00~10:30 【定員】各10人

◆飛ばそう こいのぼり

【日時】4月16日(火)、23日(火)10:00~10:30

【定員】各10人

乳幼児教室の参加者を募集

年間をとおして楽しく子育てを楽しみませんか。

教室名	対 象	主な活動場所	開催日時
すくすく教室 (高富地域)	1歳児 親子	高富 中央公民館	毎月第1金曜日 10:00~11:30
のびっこ教室 (高富地域)	2~3歳児 親子	高富 中央公民館	毎月第3金曜日 10:00~11:30
小鳩会 (伊自良地域)	1~3歳児 親子	伊自良 中央公民館	毎月第2金曜日 10:00~11:30
つくしんぼ教室 (美山地域)	1~3歳児 親子	美山 中央公民館	毎月第4金曜日 10:00~11:30

※ 乳幼児教室は、5月から始まります。
4月末までに、申し込みを済ませてください。

■申込方法 子どもげんきはうす(子育て支援センター)にある申込用紙に必要事項を記入し、提出してください。

■年会費 無料(材料費など別途必要)

■備考

- ・「小鳩会」「つくしんぼ教室」の活動内容は、主に2~3歳児を対象としています。
- ・原則左記のとおり開催しますが、変更する場合があります。毎月の「広報やまがた」「市HP」でご確認ください。

■提出・問い合わせ先

子育て支援センター☎23-2323

図書館上映会

【日 時】4月28日(日) 10:30~、14:45~

【入場料】無料

【場 所】山県市図書館

【内 容】「Donald・ダック
Donaldの駅長さん」(68分)

【問い合わせ先】山県市図書館 ☎36-3339

古雑誌を無料でお渡しします

平成23年1月~12月に、図書館(室)で閲覧してあった雑誌を無料でお渡しします。

【期 間】4月27日(土)~5月12日(日)

※なくなり次第終了します。

【場 所】山県市図書館・高富中央公民館図書・
みやまジョイフル倶楽部図書室

【問い合わせ先】山県市図書館 ☎36-3339

乳幼児健診

健康介護課 ☎22-6839

3・4か月児健診

24日(水) 受付13:00~13:15 ふれあいセンター

10・11か月児健診

17日(水) 受付13:00~13:45 ふれあいセンター

1歳6か月児健診

10日(水) 受付13:00~13:45 ふれあいセンター

予防接種

健康介護課 ☎22-6839

BCG

30日(火) 受付13:15~14:00 ふれあいセンター

はみがきけんしん(フッ素塗布)

健康介護課 ☎22-6839

25日(木) 受付13:15~14:00 ふれあいセンター

妊婦歯科健康診査

健康介護課 ☎22-6839

25日(木) 受付13:00~13:15 ふれあいセンター

乳幼児相談 ※栄養相談あり

健康介護課 ☎22-6839

16日(火) 10:00~11:30 ふれあいセンター

すこやか相談(要予約)

健康介護課 ☎22-6839

26日(金) 13:30~16:30 ふれあいセンター

心の相談(2日前までに要予約)

健康介護課 ☎22-6839

25日(木) 13:30~15:00 ふれあいセンター

あそびの教室(要予約)

健康介護課 ☎22-6839

15日(月) 10:00~11:30 ふれあいセンター

「ふれあいセンター」は市保健福祉ふれあいセンター

市総合体育館
4月スポーツイベント

7日(日)	第1回県社会人クラブチーム対抗バドミントン大会
13日(土)	スタートの会(TSC)
14日(日)	第34回連盟杯たかみバレー大会
17日(水)	石川佳純選手卓球教室&トークショー
19日(金)	第30回県レディースバドミントン大会春季大会
27日(土)	第11回県障害者スポーツ大会春大会バレーボール競技
28日(日)	第29回ふれあいソフトバレーボール交流大会
29日(月・祝)	市スポーツ少年団合同入団式及び体力テスト会

市総合体育館 ☎22-6622
【夜間休館日 4月21日(日)】

弁護士相談

市民環境課 ☎22-6828

11日(木)	13:00~14:30	市役所 市民相談室(1階)
25日(木)	18:00~19:30	

※多重債務関係も弁護士相談で受け付けます

行政相談(電話相談可)

市民環境課 ☎22-6828

16日(火)	13:00~15:00	市役所 市民相談室(1階)
--------	-------------	---------------

よろず相談(電話相談可)

市民環境課 ☎22-6828

25日(木)	13:00~15:00	市役所 市民相談室(1階)
--------	-------------	---------------

人権擁護相談(電話相談可)

福祉課 ☎22-6837

16日(火)	13:00~15:00	市役所 市民相談室(1階) 美山支所
--------	-------------	-----------------------

介護をほっと語らう会

健康介護課 ☎22-6839

19日(金)	13:30~15:00	ふれあいセンター
--------	-------------	----------

献血

健康介護課 ☎22-6838

24日(水)	9:30~11:00	美山中央公民館
	12:00~13:00	(株)オング製作所
	14:30~16:30	(株)平和堂高富店

休日診療(診療時間 9:00~13:00、16:00~19:00)

7日(日)	てらしま整形外科	東深瀬	☎27-0287
14日(日)	鳥澤医院	大森	☎36-2311
21日(日)	鳥沢クリニック	高木	☎22-1088
28日(日)	なりみやクリニック	高富	☎22-1213
29日(祝)	にのみやクリニック	高富	☎22-1717

4月6日
までの
予定

休日診療

- 3日(祝): 早川胃腸科外科クリニック
岩佐 ☎52-1212
- 4日(祝): ひらまつ耳鼻咽喉科
高富 ☎22-0288
- 5日(祝): 不破クリニック
岐阜市太郎丸 ☎058-229-6081
- 6日(祝): 松井医院
岐阜市石原 ☎058-229-5655

消費生活ニュース!

~こんなことにご注意を~

屋外遊具による事故を防ごう!


 気をつけて
遊んでね

遊具は、子どもが危険を予知したり避けたりすることを学習するのに必要なものです。保護者である大人が遊具の利用対象年齢や注意点の表示を確認し、乳幼児には保護者が付き添うようにしましょう。小学生になると子ども自身が危険に対する認識を持つことも必要になってきます。危険性についてよく教え聞かせましょう。また、遊具にひっかかる恐れのある服を着せないなど、服装にも気を配ってあげてください。

見守るくん

(参考: 子どもサポート情報第53号 独立行政法人国民生活センター)

市民環境課(消費生活相談窓口) ☎22-6828

戸籍の窓

市民環境課 ☎22-6829

2月届け出分

この欄は、山県市役所本庁または支所の窓口で届出をされた、本市に住民登録がある人を掲載しています。(敬称略)

ご結婚おめでとう

高 富	面手 友樹	伊佐美	恩田 瞬
	面手 美里		木村 葵
西深瀬	木村 将也	富 永	白木 良介
	小原 里香		小森美加子

赤ちゃん誕生

高 富	森田 陽菜	梅 原	片田 梨央奈
	田中 健登	伊佐美	西川 湊斗
	角川 一紀	小 倉	船戸 陽理
佐 賀	吉村 莉祐	谷 合	白井 杏菜
東深瀬	小森 新	岩 佐	山本 鳳太
高 木	野々村 蒼南		藤森 結衣花
	岡田 咲奈		

おくやみ

高 富	田邊 道代 78歳	藤 倉	早川 郁雄 79歳
佐 賀	渡邊 俊明 78歳	片 原	佐藤 克己 73歳
東深瀬	松野 正年 96歳	神 崎	三島 庄二 74歳
	林 義信 55歳	富 永	遠藤美代志 64歳
西深瀬	嶋井 誠一 86歳	岩 佐	恩田 哲郎 70歳
大 桑	丹羽すみゑ 84歳		山田 祐作 88歳
松 尾	棚橋 利男 82歳		長屋 佐七 84歳

表記できない文字がありますので、あらかじめご了承ください。

人口の動き

(平成25年3月1日現在)

総人口	29,491人 (-12人)
男	14,265人 (-16人)
女	15,226人 (4人)
世帯数	10,788戸 (16戸)

4月のごみ収集日

市民環境課 ☎22-6828
不燃ごみ・粗大ごみ受付センター ☎23-0108

～5月7日	カン・ 白色トレイ	びん・ ペットボトル	不燃ごみ 粗大ごみ	燃える ごみ	
森・南・旭ヶ丘・ 蛭ヶ丘・田倉	4日 (5月2日)		18日		月・木曜日
大北・石田町・山本・ 双葉台・京ヶ洞・星ヶ丘・ 南屋敷・石畑・美里	5日 (5月3日)	18日	19日		
北町・栄町・仲町・ 本町1、2、3丁目	8日	19日	15日		
共和町			17日		
佐賀・見晴台・金池	9日				火・金曜日
東深瀬(向イ・鴻ヶ池を除く)	6日 (5月4日)	16日	9日		
向イ・鴻ヶ池・高木東・阿原			10日		
高木(高木東・阿原を除く)	9日		11日		
西深瀬	10日	22日	12日		
梅原	11日		23日		
桜尾	3日 (5月1日)	16日	5日		
大桑	2日 (5月7日)		8日		
長滝・平井・掛・ 松尾・上願・大門	1日 (5月6日)	15日	24日		
洞田・小倉・大森・藤倉			25日		
北山	13日	26日	2日 (5月2日)		月・木曜日
葛原			1日 (5月1日)		
谷合			2日 (5月2日)		
北武芸	20日	25日	3日 (5月7日)		
乾	17日		4日		
富波	12日	23日			
岩佐					
中洞	17日	25日			

資源ごみ・有害ごみ休日回収日(毎月第4日曜日)

回収区域	出せる資源・有害ごみ	回収日	回収時間	回収場所
市内全域	缶・ペットボトル・びん・ 白色トレイ・電池・蛍光 管・電球	28日	9:00～ 16:00	市役所北 車庫棟24・25
	衣類・電池・蛍光管・電球		8:30～ 16:00	市クリーン センター

※発泡スチロールは、小さくして可燃ごみ袋に入れてください。

有害ごみ(各支所・出張所)回収日

回収区域	出せる有害ごみ	回収日	回収時間	回収場所
市内全域	電池・蛍光管・ 電球	25日 26日	8:30～ 17:00	伊自良支所・美山支所 ・西武芸出張所



夜間窓口開設日(21:00まで開設)

今月は25日(木)です

開設窓口	福祉課(☎22-6837)	徴収対策室(☎22-6843)
	税務課(☎22-6822)	健康介護課(☎22-6838)
	水道課(☎22-6835)	
	市民環境課(戸籍・住民係) ☎22-6829 (国保・年金係) ☎22-6827	

山県市 名山めぐり

企画財政課 ☎22-6825
(平成25年3月31日現在)



ガイドブック

ガイドブックが できました!

登山用ガイドブックを作成しました。コンパクトな手の平サイズで持ち運びやすく、必要なときにさっと開くことができます。岐阜近郊のスポーツ用品店、市内公共施設や道の駅などに設置してあります。

「全国ご当地萌えキャラ フェスティバル」に 出展します!

4月7日(日)に大垣市で開催される「全国ご当地萌えキャラフェスティバル」に出展します。
<http://大垣きゅん物語.com/moefes.html>

Facebookページを 開設しました!

山県市の自然や登山の魅力、自然体験イベントなどの情報をFacebookページを活用して発信し、山県市の自然を愛してくれる利用者の皆さんとコミュニケーションを図ることを目指します。イメージキャラクター「山県さくら」がお伝えます。
<http://www.facebook.com/meizanmeguri>

「山県さくら」の ポストカードができました!

指定日に市内公共施設をご利用いただいた人に「山県さくら」のポストカードをプレゼントします。

山頂で記念写真を 撮ってください!

11月に相戸岳、12月に舟伏山、3月に釜ヶ谷山に「山県さくら」の看板を設置しました。3か所の山県さくらの看板と記念撮影をした人には「認定証」と「粗品」を進呈します。



ポストカード



看板

くわしくは、
市HPに掲載しています。
ぜひご覧ください。



広報 やまがた

発行 山県市
〒501-2192
岐阜県山県市高木1000-1

編集 企画財政課
☎ 0581-22-6825
FAX 0581-27-2075

URL <http://www.city.yamagata.gifu.jp/>
E-mail info@city.gifu-yamagata.lg.jp

R100



大豆油を含む植物油を使用したインキで印刷されています。

UD
FONT
by MORISAWA

編集後記

最近、有効的で具体的な手段または道具という意味がある「ツール」という言葉を聞く機会が増えました。教育、福祉などさまざまな場面で見える便利な言葉だと思っています。昔のツール(道具)として山県市にも沢山の民俗資料があります。今回の取材では、昭和初期ころの生活用品や農機具などの資料に触れ、先人の知恵などを教わりました。昔も今も道具の使い方を知らなければ宝の持ち腐れになります。そこに目をつけたのが学校コラボレーター事業です。事業では、地域の人が人材(講師)というツールになり、暮らしの工夫や技術を教えていただいています。私も、広報やHPという情報ツールを使いたく、広げたいと思っています。

(片)